

従業員向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか	5		定員10名に対して適切なスペースを確保している。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	5		利用定員に対して職員配置出来ている。看護師を配置し医ケア児の受け入れをしている。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5		玄関入口、室内、トイレをバリアフリーに出来ている為、車椅子の児童も受け入れ可能となっている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	5		おもちゃの片づける場所を決めている。毎日の清掃をしている。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	1	個室はある為、必要に応じて対応可能である。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5		定期的に会議を行い、課題に対して意見を出し合い、改善策の検討と見直しをしている。
	7	保護者等向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか	5		年1回の評価表を配布し、集計結果から業務内容の見直しをしている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		主任面談、管理者面談で意見を伝える機会がある。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	他事業所の職員(上司を含め)と会議を行う事で助言を頂いている、
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修する機会が確保されているか	5		外部研修、内部研修に参加する機会がある。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか	5		支援プログラムの作成と公表がされている。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観視に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5		日々の児童の様子と振り返り、要望など聞き取りを定期的に行い、結果をもとに課題を分析し目標設定をしている。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか	5		保護者様からニーズを聞き取り、支援会議にてPCDAを意識し作成している。参加職員全員で意見の出し合いをしている。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援がおこなわれているか	5		専門的支援実施計画書の目標などを記録表へ反映し、確認した上で支援できている。

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか	5		JSI-R、ICFを活用して評価している。日々の様子についてモニタリング表に記録している。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5		各児童に必要な支援項目を優先順位で明確にし、手段や工夫点など具体的に支援内容を記載している。
	17	活動プログラムの立案をチームでおこなっているか	5		当日の活動内容について、チームで話し合いをし決定している。
	18	活動プログラムが固定しないよう工夫しているか	5		イベント実施等、避難訓練等もおこなっている。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか	5		こどもの障害レベルに合わせて検討し、作成している。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか	5		職員間で話し合いを行った上で、支援や送迎の調整をしている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	送迎や勤務時間の関係で全員で必ず行うのは難しいが、申し送りノートや翌日の朝に行っている。
	22	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		連絡帳を活用して、支援内容や児童の様子など記録を残し、モニタリング時に活用している。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか	5		支援会議時、モニタリングを必ず行い、保護者様への聞き取りをしている。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援をおこなっているか	5		意識して、4つの基本活動に沿った目標を立て支援している。
関係機関や保護者	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか	5		こどもの意思決定、表出が出来るよう促している。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか	4	1	学校見学、療育センター受診の同行など必要に応じて行っている。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか	5		主治医、相談員、学校、療育センターと連携を図り、支援している。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5		連絡会への参加をし、引き渡し時にも児童の共有を行っている。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2	保護者様より資料を頂いたり、必要に応じて連携をしている。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1	必要に応じて共有している。

者との連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか	5		こども部会や顔ネットなどに参加し情報交換をしている。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	外出活動を通して、普通小の子達と話す場面がある。
	33	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5		担当者が参加している。
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		送迎時に申し送りを行い、定期的に面談を行う事で情報共有している。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか	5		保護者会、保護者参加型イベント、子育てサポートなど積極的に実施している。
保護者への説明責任等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		契約時や必要に応じて再度説明している。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会をもうけているか	5		定期的にモニタリングを行い、要望など聞き取りをおこなっている。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	5		説明、同意を得て署名を頂いている。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		相談があった時には、日程調整を迅速に行い、面談や自宅訪問を行い、助言や支援している。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をおこなっているか	5		保護者会で意見交換を行う時間を設けている。親子参加型イベントを行い、兄弟も参加できる機会を作っている。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		苦情対応窓口を設けており、迅速に対応している。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか	5		リタリコブログを更新し、活動内容を発信している。写真を毎月1回保護者様へ発信している。
	43	個人情報に十分留意しているか	5		個人情報を含む内容、業務は事業所内で管理し作業している。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		ご家庭によってどのコミュニケーション方法が一番適切かを見極め対応している。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	地域の方を招待する企画をしていない為、検討していく。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		各マニュアルの策定と周知、保護者様へ説明している。また訓練の実施をしている。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		策定、見直し、実施を必要に応じてしている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5		契約時や必要に応じて確認している。

非常時等の対応	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	契約時に確認。対象となる食品の提供がないよう注意している。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか	5	定期的な避難訓練の実施、研修に参加している。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図れるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか	5	計画に基づいて避難訓練を行い、らくらく連絡網を活用して保護者様へ周知している。
	52	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	紙面でレポートを作成し、職員間で共有している。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	研修を行い、職員への適切な対応を周知している。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	同意書を作成し、保護者様へ説明、同意を得た上で計画に記載している。